



映画『Sky ふたつの灯火 - 前篇 -』公開情報第7弾！ コトリングさんが手掛けるエンドソングのタイトル・配信情報を公開 言葉を越えて届くぬくもりに、各界の「Sky」ファンからもコメントが続々到着

thatgamecompany, Inc.（本社所在地：アメリカ合衆国カリフォルニア州）が手がけるタイトル『Sky 星を紡ぐ子どもたち』（以下、Sky）は、ゲームの世界の原点を描いたアニメーション作品『Sky ふたつの灯火 - 前篇 -』を、2025年8月8日（金）より日本限定で全国劇場公開いたします。公開に先立ち、音楽家のコトリングさんが手掛けるエンドソングの情報を公開いたします。また、各界の「Sky」ファンの方々から本作への熱いコメントが寄せられており、それぞれの視点から魅力や作品の余韻が語られています。本リリースでは、そんな声の一部も特別にご紹介いたします。



特設サイトURL：https://bit.ly/TheTwoEmbers_JP_PR

『Sky ふたつの灯火 - 前篇 -』は、ゲーム『Sky 星を紡ぐ子どもたち』の原点となる物語を新たに描き出したアニメーション作品です。本作品は異なる時代を生きた2人の子どもたちの交差する宿縁と、終わりゆく世界の命運を左右する重大な選択を描く、2つのパートから成る物語となっており、本編ではセリフを一切用いず、視覚と感情に訴える表現によって、「悲しみ」「癒し」「許し」という普遍的なテーマを描き出します。

そんな、感情を揺さぶる表現の一つを担う本作のエンドソングには、その音と言葉で描き出す世界観に数多くの人を魅了してきた音楽家のコトリングさんにご担当いただくことになりました。

今回のエンドソングのタイトルは「GIFTS」に決定。映画の世界観に寄り添うこの曲が、物語の感動をさらに引き立てます。

コトリングさんの音楽美しい音楽とともに、ぜひ劇場で本作をお楽しみください。

■楽曲情報

「GIFTS」

作詞・作曲：コトリング

配信開始：8月8日(金) 0:00

配信リンク：https://ultravybe.lnk.to/GIFTS_KOTRINGO

発売元：koniwa

販売元：ULTRA-VYBE



■コトリングさんのご紹介

コトリング
kotringo

音楽家

ボストン・パークリー音楽大学に留学し、学位を取得後、ニューヨークに居を移し、音楽制作を開始。日本のラジオ番組に送ったデモテープをきっかけに、坂本龍一氏に見い出され、2006年日本デビュー。

現在までに13枚のソロアルバムと、12枚のサウンド・トラックアルバムを発表。

劇場アニメーション映画「この世界の片隅に」のサウンド・トラックを手がけ、日本アカデミー賞優秀音楽賞、毎日映画コンクール音楽賞などを受賞。クリエイターからの評価も高く、映画やTVアニメーション、ドラマ、CM音楽など、多数手がけている。

高山市文化会館、東京文化会館にて、自身のオリジナルアルバム「ツバメ・ノヴェレット」を自らオーケストレーションし、新時代のダンス交響詩としてコンサートを開催した。

2023年11月、これまでに制作、歌唱提供した映画やアニメ、TVCM楽曲の中からセレクトした作品集「小鳥百景 Kotringo Works」を発売。

卓越したピアノ演奏と柔らかな歌声で浮遊感に満ちたポップ・ワールドを描くアーティストとして、また演奏のみならず、オーケストラアレンジの表現も深め、音楽家として高い評価を受けている。

kotringo.net/



■各界の「Sky」ファンより、コメントが続々到着！

声優として多数のアニメ出演に出演している富岡美沙子さんや、ゲームやアニメを中心とした番組出演やイベント司会で活躍している結さんからも本作への熱い想いが詰まったコメントが届いています。

富岡美沙子さん（声優）

8月13日生まれ、高知県出身。アクロスエンタテインメント所属。

アニメの出演作は『ゴー!ゴー!びーくるずー(ミミィ役)』、『アイカツ! (姫里マリア役)』他多数。

ナレーターとしても活躍しており、オーディブルなども多数出演。



【コメント】

言葉がなくても想いが伝わる、精霊さんの記憶を追体験しているような映画でした。

まだ知らなかったSkyの歴史を知ることができて、世界が少し違って見えるようになりました。

また、自分の星の子としての記憶と繋がる部分もあるような気がします。思い出の場所に行きたくなりました。そして観終わった時に温かな火が心に灯る。次は星の子たちと一緒に映画を観るのが楽しみです！（個人的に白い鳥が好きなので出てきてくれて嬉しかったです。いつもよりふっくらして可愛かった・・・！）



結さん（タレント）

幼少期からのゲーム好きが高じ、数多くのゲーム番組でMCを務める。2024年、NHK総合「クローズアップ現代」や「ゲームゲノム」にて、ゲームに込められたメッセージを紐解き、独自の目線でゲームの魅力を語る。ラジオパーソナリティーやコラムニストとしても活動中、4Gamer.netでの隔週連載は10年目を迎えた。

オフィシャルサイト：<https://yui-monogatari.com/>

X：<https://x.com/xxxjyururixxx>



【コメント】

誰かの心にそっと触れた

言葉にした瞬間に、ふと消えてしまいそうなかすかなぬくもり
この非言語コミュニケーションを、私は知っている

「Sky 星を紡ぐ子どもたち」「風ノ旅ビト」

あの特別な体験が、物語に生まれ変わった

言葉をふりかざしながら生きざるをえない私たちだけど

いつだって優しくありたいだけなのだ

■「Sky ふたつの灯火 - 前篇 -」 あらすじ

身体が結晶化してしまうという流行り病が、静かに生きものたちを蝕んでいく世界。

そんな街の片隅で、ひとり逞しく生きる孤児がいた。

ある日、その子どもは傷ついた小さな“光のマナティ”と出会う。

幼い命を抱きかかえ、人目を避けてたどり着いたのは、忘れられた古い神殿の廃墟だった。

そこで子どもは、マナティの苦しみを和らげる魔法のキャンドルを手に入れる。

それから幾年――。

子どもとマナティは共に成長し、やがて世界の命運に立ち向かう存在となっていく。

傷を負ったマナティのために、子どもは義足を手に入れ、マナティは再び空を自由に舞う喜びを取り戻す。

だが、そんなささやかな希望を覆い尽くすように、街には黒雲が立ち込めていく。

闇に抗う、友情の灯火の灰かなゆらめき。

その絆は、逆境に立ち向かう力となるのか――。

特設サイト：https://bit.ly/TheTwoEmbers_JP_PR

ジェノヴァ・チェン

thatgamecompany

クリエイティブ・ディレクター兼CEO

「この映画は、涙の思い出とともに心に刻まれて、大切な人たち、愛する人たちやペットたちを抱きしめてあげたくなるような、側にいてあげたくなるような、そんな物語です。」





■『Sky 星を紡ぐ子どもたち』とは

「Sky 星を紡ぐ子どもたち」は、iOS・Android・Nintendo Switch・PlayStation・Steamで大好評配信中のソーシャルアドベンチャーゲームです。誰でも直感的に遊べる設計でありながら、心を揺さぶり、他人とのつながりを感じ、感情を共有する体験となること、そしてそれにより寛容や思いやりの輪を広げ、現実世界においても良い影響をもたらすこと、「Sky」はこうした理想を掲げて、2019年のリリース以降多くのプレイヤーの心をつかみ、精力的なアップデートが続けられています。世界中でダウンロードは累計2億7千万を突破しており、2022年9月には日本ゲーム大賞2022の優秀賞を受賞。2023年8月には『最も多くのユーザーが参加したコンサートがテーマの仮想空間』としてギネス世界記録™を更新しました。2022年12月7日から配信開始したPlayStation版、2024年4月10日からアーリーアクセスが開始されたSteam版により、今後ますますSkyの世界は広がっていきます。これからも多くの方に楽しんでいただき、いつまでも愛されるような作品を作っていきます。

【公式ウェブサイト】 <https://www.thatskygame.com/ja>

【X（旧Twitter）アカウント】 <https://x.com/thatskygameJP> (@thatskygameJP)

【Instagramアカウント】 <https://www.instagram.com/thatskygamejp/> (@thatskygamejp)

■thatgamecompany

thatgamecompanyは、幅広く受け入れられ、芸術的で、感情的で、豊かな体験の開発に取り組んでいます。これまでに生み出してきた「flOw」「Flowery」「風ノ旅ビト」「Sky 星を紡ぐ子どもたち」などの作品は多数のAwardで評価いただき、スミソニアン・アメリカ美術館の常設コレクションに認定されるなど、世界中のギャラリーや美術館にも展示されています。ゲームで実現出来るエモーショナルな体験の可能性を広げていくことで、年齢、文化、背景を越えて、あらゆる方々に楽しまれ、愛されるエンターテインメントをつくっていきます。

【公式ウェブサイト】 <http://thatgamecompany.com/>